

2024年10月28日

インパクトホールディングス株式会社

## 名護市の地域交通課題解決を担うモビリティ人材育成事業に参画

XR技術などを取り入れたワークショップを通じて、地元名護市からデジタル面でも活躍できるモビリティ人材育成を目指す

インパクトホールディングス株式会社の連結子会社である株式会社 MEDIAFLAG（以下「当社」）は、一般社団法人名護スマートシティ推進協議会（所在地：沖縄県名護市、代表理事：林 優子、以下「名護スマートシティ推進協議会」）および株式会社ホロラボ（本社：東京都品川区、代表取締役 CEO：中村薫、以下ホロラボ）、株式会社 PUREWORKS（本社：東京都港区、代表取締役：古尾谷 宗一郎、以下 PUREWORKS）、KPMG コンサルティング株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：宮原 正弘、以下、KPMG コンサルティング）とともに「名護市の地域交通課題解決を担うモビリティ人材育成事業」に参画します。

### ◆ 名護市の地域交通課題解決を担うモビリティ人材育成事業の参画

「モビリティ人材育成事業」は、国土交通省が支援する「共創・MaaS 実証プロジェクト」（令和6年度）の一環で、地域公共交通のR・デザインを推進するため、交通に関する知見、データ活用のノウハウ、多様な関係者とのコーディネートを推進するスキルを活用しながら、地域の交通が目指すべき姿の実現に向けて、主体的かつ継続的に取り組む人材を育成する事業です。2024年9月に、名護市の地域交通課題解決を担うモビリティ人材育成事業として、名護スマートシティ推進協議会が受託しました。

本事業では、名護市における公共交通に関する課題や全国各地に導入されている最新のモビリティの理解促進のための講義、および課題解決のためのアイデアを共創するワークショップ（以下「WS」）を実施します。WSでは、現実世界とデジタルな仮想世界を融合させるXR（Cross Reality：現実世界と仮想世界を融合させる技術の総称）技術などの手法も取り入れ、公共交通空白地域をはじめとする交通課題地域における新たなモビリティサービスの導入や交通手段相互の効果的な連携方法などについて、コンソーシアムに参画している事業者と、地元の将来を担う世代の学生とが共創して課題解決のための事業案やビジネスモデル案を作成します。また、本事業を通じて名護市に拠点を持つ企業とXR技術、WS運営に関する知見を共有し、本事業終了後も地元企業が主導となって活動が継続できる基盤の創出につなげます。

### ◆ 名護市の地域交通課題解決を担うモビリティ人材育成事業 概要

事業主体者および主な役割：

事業主体者	主な役割
名護スマートシティ推進協議会	全体管理
KPMG コンサルティング	講義・WS企画
ホロラボ	XR デジタルツインプラットフォーム準備、WS企画、ナレッジトランスファー
MEDIAFLAG	WS企画・運営
PUREWORKS	XR データ準備

人材育成の対象：沖縄県名護市所在の地元事業者、名護スマートシティコンソーシアムの会員事業者、名護市内在学の学生を想定

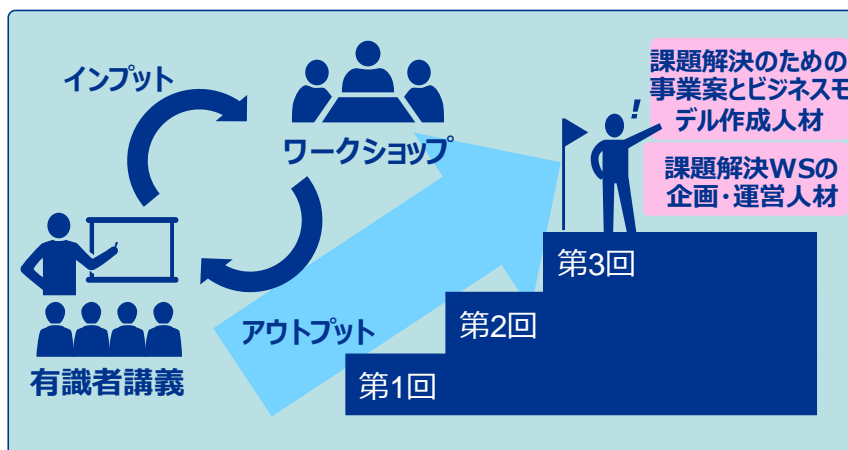
習得するスキル：交通に関する知見・コーディネートスキル

想定育成人数：30人程度

講義およびWSのテーマ（予定）：

	講義	WS
第1回	名護市の地域公共交通の課題と解決に向けた方針に関して 自動運転、次世代モビリティ等の動向・知見に関して	名護市における地域公共交通の課題と解決するエリアの検討 名護市の交通課題エリアにフィットするモビリティ施策案等の検討
第2回	第1回WSのアウトプット（将来のモビリティ・施設案）をXR可視化	第1回WSのアウトプットをXR・タブレット端末を用いて現地を確認、XR体験を通じた気づき（モビリティの地域へのフィット感など）共有
第3回	ビジネスモデル作成に関して	名護市におけるモビリティビジネスモデルの作成

主たる活動拠点：「Nago Acceleration Garage」（KPMG コンサルティング オープンイノベーションセンター）



本事業の全体イメージ

◆ 一般社団法人名護スマートシティ推進協議会について

一般社団法人名護スマートシティ推進協議会は、官民連携や先端技術を活用して地域課題解決やまちの魅力向上を図る「スマートシティ名護モデル」を創出・発信し、「響鳴都市」名護の実現を目指して2023年1月16日に設立されました。事業内容は、名護市のスマートシティ事業推進と地域連携、名護スマートシティコンソーシアムの構築・運用、地域企業・人材育成と先進企業や行政との関係構築、そしてそれらに附帯・関連する事業です。

◆ 株式会社ホロラボについて

ホロラボはAR/VRなどのXR技術と、BIM/フォトグラメトリや3D都市モデルなど3D空間データや技術とそれらが生み出す新しい体験をテーマにしたテクノロジー集団です。目の前のWowな体験からまちづくりDXにおける都市のデジタルツインに至る、広がりゆく領域の最先端を常に学び、広く世の中の皆さんに発信、共に楽しみます。

◆ 株式会社PUREWORKSについて

PUREWORKSはシステム開発などのテクノロジー事業、ホームページ・映像・CG・デザインなどのクリエイティブ事業、BPO（ビジネスプロセスアウトソーシング）事業、物流会社（子会社）による物流事業とグループ全体で幅広い業務領域をカバーし、お客様の事業コンシェルジュとして、ワンストップでビジネスの成長を支えています。

また東京、沖縄など多拠点展開により、ニアショアによる時差のないサービスの提供とBCP（事業継続計画）対策として災害時のお客様ビジネスの継続を支援しています。

## ◆ KPMG コンサルティング株式会社について

---

KPMG コンサルティングは、KPMG インターナショナルのメンバーファームとして、ビジネストランスフォーメーション（事業変革）、テクノロジー・トランスフォーメーション、リスク&コンプライアンスの3分野から企業を支援するコンサルティングファームです。

戦略策定、組織・人事マネジメント、デジタルトランスフォーメーション、ガバナンス、リスクマネジメントなどの専門知識と豊富な経験を持つコンサルタントが在籍し、金融、保険、製造、自動車、製薬・ヘルスケア、エネルギー、情報通信・メディア、サービス、パブリックセクターなどのインダストリーに対し、幅広いコンサルティングサービスを提供しています。

## ◆ 株式会社 MEDIAFLAG 会社概要

---

当社は、インパクトホールディングス株式会社の連結子会社として2012年10月に設立以来、沖縄県で10年以上BPOセンターとして覆面調査をはじめ、アンケート調査、ラウンダー、試食販売などのフィールドマーケティング業務のバックオフィスを担ってきました。

2021年8月には福岡オフィスを開設し、インパクトホールディングスグループが提供しているフィールドマーケティングソリューション、IoT デジタルサイネージを沖縄・九州エリアにて展開。当社独自の事業として、リゾート地区に特化した就労マッチング専門サイト「Resort Channel」の運営も行っており、バックオフィスで培ってきたノウハウを活かしながら多角的に事業展開しています。

社 名：株式会社 MEDIAFLAG

代 表 者：代表取締役社長 内添 正伸

設 立：2012年10月

資 本 金：10百万円

本 社 所 在 地：〒905-2172 沖縄県名護市豊原 224-3 名護市マルチメディア館 1F

事 業 内 容：人材派遣、フィールドマーケティング、BPO、コールセンター、その他アウトソーシング事業等

W e b U R L：<https://mediaflag.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 MEDIAFLAG（インパクトホールディングス株式会社 連結子会社）

TEL:0980-50-0144 / FAX:0980-50-0145 / E-mail:mfo-info@mediaflag.co.jp